



センター会報

シルバー庄内

第14号

令和3年6月28日発行

一般社団法人
庄内町シルバー人材センター

庄内町余目字大塚 1-2

☎ 0234-42-3122



注連縄講習会 令和2年12月



襖張り替え作業



樹木の消毒作業



草刈り作業



雪囲い作業



除雪作業

理事長あいさつ



石川 一雄

会員の皆様方、お元氣でお過ごしでしょうか。昨年春から始まった新型コロナ

ウィルス感染症が世界中を駆けめぐり、今もまだまだ終息の兆しが見えず、今また異形種が出てきて日本中に広がってきています。大勢の集会が出来なくなり、我が庄内町シルバー人材センターも昨年、今年と定時総会を委任状の提出により対応することになりました。昨年を振り返ると十月山形県シルバー人材センター連合会の安全就業大会で新庄最上、中山町、庄内町の三シルバーが優良シルバー人材センターとして表彰されました。会員皆様方の日頃の頑張りとお安全就業に対する心がけに厚く御礼申し上げます。庄内町シルバー人材センターの事務所一本化には何年も話し合ってきましたが、令和三年より支所を統合、会員皆様にご不便をかけない様、役員員最大限努力して行きたいと思っております。

今年も様々な講習会を計画し会員皆様方の技術向上を図り、町民皆様方からの仕事依頼に十分応えらるる様に行きたいと思っています。

最後になりましたが、会員の皆様とご家族のご多幸を祈念し、また、関係団体の皆様のご支援をお願いして、あいさついたします。

第九回定時総会を開催

第九回（令和三年度）定時総会が、五月三十一日午後一時三〇分から立川老人福祉センターにおいて開催されました。

今年度の総会も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一同に会することを極力避けるため、一般会員の皆さんに対しては委任状の提出をお願いいたしました。

総会員数 三三〇名のうち、実出席者 二〇名、委任状出席者数 一一一名で合計 二四一名で、総会員数の三分の二の二二〇名以上の要件を満たしたので総会は成立しました。

議長には、渡部十九雄氏（前田野目）を選出し、議事に入りました。

報告事項

- ① 令和二年度事業報告
- ② 令和三年度事業計画
- ③ 令和三年度収支予算

議決事項

- ① 令和二年度決算書類の承認
監査報告
- ② 定款の一部変更について
の二議案が提案され、全議案が原案のとおり可決されました。

第十六回会員互助会 総会を開催

定時総会閉会后、会員互助会の総会が開催されました。

引き続き議長には、渡部十九雄氏を選出し、議事に入りました。

議決事項

- ① 令和二年度事業報告書承認
 - ② 令和二年度収支決算の承認
監査報告
 - ③ 令和三年度事業計画（案）
 - ④ 令和三年度収支予算（案）
- の四議案が提案され、全議案が原案のとおり可決されました。



議案説明 石塚事務局長



原田副理事長 開会の言葉



質問者



石川理事長挨拶



出席者



議長 渡部十九雄氏

令和二年十一月二日(月)に一般社団法人庄内町シルバー人材センター事務所統合整備検討委員会設置規程に基づき理事、互助会、一般会員の中から十一名の委員が任命されました。

委員の互選により委員長に原田正一氏(貴地目)、副委員長に足達健一氏(下朝丸)が選出されました。

同日、石川理事長から、委員会に対して「一般社団法人庄内町シルバー人材センター事務所の在り方について」の諮問を致しました。

十一月二日を始め、十一月二十六日、十二月二十三日の三回に渡り協議が重ねられ答申書がまとめられました。

令和三年一月二十七日(水)に原田委員長と足達副委員長が代表して、余目老人福祉センターにおいて石川理事長に答申書を提出されました。

答申書の概要

令和二年十一月二日付け庄シ発第二一四九号で諮問された「今後の一般社団法人庄内町シルバー人材センター事務所の在り方について」は、下記のとおり答申します。



答申書提出(令和3年1月27日)

記

・審議した結果

「今後の一般社団法人シルバー人材センター事務所の在り方について」、慎重に審議した結果、庄内町シルバー人材センター事務所は、本所と支所を統合し、所在地を本所(住所 庄内町余目字大塚一番地)に置くよう答申します。

なお、本所と支所の統合に当たっては、下記の事項について十分考慮すべきである。

記

・本所の場所がわかりにくいので、案内図(標識)等の設置について考慮すべきである。
(周辺の状況等確認しながら適切に対応していくが、財源の確保が課題である。)

・立川地区の会員が不便を感じる事のない様会員に周知の上、一定期間、午前中もしくは短期間は役員、職員等の配置について配慮すべきである。

(これからの時期は、特に農作業、草刈り、草取り、剪定、墓掃除等電話による申し込み受付をはじめ、七月には選挙看板設置・撤去等が予定されており、一連の事務処理も含め、ご指摘の立川地区の会員ができるだけ不便を感じる事のないようこれらの状況が一段落する八月までは現在の体制を維持すべきと考えている。同時に、定款の変更に伴う登記事務をはじめ、スムーズな事務局体制の移行及び統合を図っていく必要がある。)

・立川地区の会員の作業日報などの提出物について、立川老人福祉センターにも提出できる等の配慮すべきである。

(作業日報などの会員の提出物については既に、立川老人福祉センターの玄関にポストを設置しており、定期的に職員が回収する。)

・事務所統合に当たっては、会員への周知方法等について理事会などで十分協議すべきである。

(事務所の統合については令和三年三月十七日開催の令和二年度第五回理事会においても協議してきた。また、六月発行予定の広報誌「シルバー庄内」にも掲載し、会員に対する周知を図っていくと同時に、ホームページを活用し会員及び住民への理解を深めていく。)

理事会・総会の協議結果

・三月十七日(水)に令和二年度第五回理事会が開催され、統合整備検討委員会からの答申書が報告され、答申書の内容に沿って進めていくことが了承されました。

・四月二十八日(水)に令和三年度第一回理事会が開催され、令和三年一月二十七日付けで提出の一般社団法人庄内町シルバー人材センター事務所統合整備検討委員会答申書の考慮すべき事項に対する回答(赤字の部分)が報告されました。

・同理事会及び五月三十一日(月)の第九回定時総会において、事務所統合に関する、定款の一部変更についてが提案され、承認されました。

座談会

「シルバーで楽しく」



令和3年3月31日（水）開催
（庄内町余目老人福祉センター相談室）

- 司会** 本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます
- 出席者**
- 石川一雄 理事長
 - 原田正一 副理事長
 - 小野妙子 互助会長
 - 齋藤はる 副広報委員長
 - 太田睦夫 広報委員長
 - 石塚 俊 事務局長
 - 太田 昭 業務課長



なことがあるとか、色々な意見を出して
もらって広報に掲載したいというのが

目的でありまして、型苦しく考えないで
忌憚のない意見を出していただければ
と思います。

石川 理事長、副理事長、女性役員との
座談会ということで今日の会になりま
した。女性会員の拡大のため、年々高齡
化が進み自分の身のまわりの仕事が出
来なくなり、シルバーに頼る人が増えて
きています。技術力や行動力のある女性
会員が、町内のお年寄りの人たちの相談
相手、話し相手になり、少しでもお手伝
いでできればいいなあと思っています。

小野 シルバーに新しい会員が入って
いると思うが、何もわからない人、職種
の違う人が入ってきている。そうすると
剪定、草刈り、農作業等とか毎年行く人
が決まっている。一、三人での仕事に新
人さんを一人入れて見習いとして教え
てやるかすれば、新しく入った人もこ
んなことができるのかと、順番的に仕事
も回っていくと思う。だから仕事の依頼
の仕方を検討していくべきだと思っ
原田 新しい人を中に入れて作業をす
るということは大賛成である。是非とも
やっていただきたい。

司会 最初の頃、掃除を頼まれて事務所
から家でやっているようにすればいい
のだと言われたが、それでお金をもらう
のは申し訳ないことだと思ひ、掃除には
掃除のやり方があると思ひしたが、これま
でな一で来てしまったような気が
する。たかが掃除といっても指導したと
いう話も聞いた。勉強する機会があれば

良いと思う。



原田 現在の状況を見ると自分の好き
な人だけでグループを
作っている。それを正し
ていかないとダメだと
思う。

司会 そのためには、現在会員がどんど
ん少なくなっているから新会員を入れ
る必要がある。

小野 前は講習会をして何もできない
が講習会に参加して、障子張りができ
たとか、襖張りができたとなれば仕事で
きる可能性もある。最近講習会も何も
なくなった。色々な講習会をすれば、そ
れに参加して会員になる人もいると思
う。

石川 令和三年度で県の連合会に申請
して、障子張り、襖張り、剪定の講習会
を開催することで補助金が交付される
ことになった。新しい人から参加して
もらいたいと思っている。

司会 障子張りとかは女の人が必要で
はないですか。

石川 現在男性しか作業できる人がい
ないので、是非講習会には女性の方から
も参加してもらいたい。

小野 シルバーの会員は七十、八十にな
っても若い、でもその仕事が草取り、剪
定、種まき、室内掃除以外に何か要望が
企業からくれば、それを覚えてもいいか
ら、襖張りだとか障子張りだけでなく、
色々な仕事を覚えられるように検討し
たら良いと思う。

司会 介護施設からも依頼が来るよう
なので、その関係の講習会も必要ではな
いか。

石川 蔵を片づけてくれと依頼されて
行ったこともあるし、おばあさんが一人
暮らしなのでガラス磨きを依頼され行
ってきた人もいる。そういう仕事も頼ま
れることもある。草刈りは草刈り、剪定
なら剪定ができる人の名簿を作成して、
順序よく依頼する段取りが必要である。

最近、家に訪ねてきた人がいて、草刈り
に行きたいが片寄りがあって、一部の会
員が簡単な仕事をして、我々に依頼され
るのは容易でない仕事だけで、断ると次
から声がかからない。事務所に頻繁に行
く人に仕事が行きがちであるというこ
とだった。

石塚 昨年、一昨年に介護の講習会が連
合会の主催で実施し、庄内町シルバーで
チラシも配布した、申し込む人がいな
かったため職員が参加した。

食事介護についても依頼があるが、対
応してくれる会員がいなくて悩んでい
る。令和三年度は新会員を増やしなが
ら対応していきたい。また、皆さんにお願
いしたいが会員の方々からあった苦情
等については事務所にも連絡してもら
いたい。

役員と職員が共通認識しないとお客
さんにも会員にも対応できないと思っ
つ。

小野 ここ二、三年仕事の依頼が何来て
いるか自分で見て、これが良いというこ

とで、そういう自分の好きな仕事だけするのでは無くて、職員はそういうものを会員に見せないことだと思ふ。

石川 これまではシルバーの事務所に顔を出した人に多く仕事を依頼する傾向があった。依頼する方は楽である。

司会 会員に対し風通しが良いシルバーにしてほしい。



小野 草取りは草取り、剪定は剪定等の名簿があると思うが、グループを作ってそのグループの中で就業者を出すというのはどうだろうか。事務所で常に依頼して断られて大変なのであれば仕事この代表者を決めておいて、その方をお願いするというのはどうか。班長を決めてその方をお願いする。

太田 シルバーに入るときは何々できますと申告しているわけですが、年数が経つとできない仕事も出てくるので、会員の皆さんに再度聞き直してはどうかと思ふいます。

石塚 なんて俺に仕事を依頼しないという会員がいる。そういう人がどういう人なのか、あの人がどういふ話が来たということなどを事務所に教えてもらいたい。そうして事務所で動けば会員も退会しないですむ人もいのではないか。だから皆さんをお願いしているのは自分で困いこまないで事務所に教えてほしいと常に言っている。あの人がどういふ話が来たかと報告してもらおうのが大切なことだと思ふ。

原田 シルバーが一番悩んでいるのは互助会長だと思ふ。コロナの関係で行事も湯治会しかできなかった。その辺のことを聞きたい。

小野 コロナのせいにして前に進めず、湯治会だけだったが、それはそれなりに充実していて、会員の方々から声掛けをしてもらって多くの会員に参加してもらったのは良かったと思ふ。

石川 令和二年度はコロナがあり互助会の事業が多く中止となった。唯一湯治会が毎年二月に行っていたものを十一月に開催したことが原因したのか五十名ほど集まった。湯治会が開催できたので互助会としても良かったのではないか。来年度も総会の後に互助会の総会もあるの、互助会でも集まって令和三年度の事業を検討してほしい。

小野 令和二年度はGOTOトラベルもあつたし、除雪作業をする人もいるので早めに開催しようということになった。

司会 とてもよかったです。

石川 GOTOトラベルのおかげで安く行ってこられた。

原田 互助会では新しい事業は考えていないのか。

小野 これまで実施してきた事業はどうするか運営委員会で検討します。通常の総会が開催できないので会員の顔も見れない。コロナが落ち着けば、通常の総会が開催できるのではないかと考えています。



石川 昨年度はコロナの関係で互助会事業も予定どおりにはいかなかったが、三年度は計画を立てて、日帰り研修などを開催して、会員の中でこれに参加した人は楽しけいというようになれば良いと思ふ。二年度は湯治会だけは開催出来て、人数は少なかつたが女性の方は喜んでた。三年度もコロナがどうなるかわからないが開催出来ればと思ふ。

司会 これまでボランティア活動を実施してきたが最近の参加状況が悪いと思ふが、その辺のところどうでしょうか。

石川 前は、立川の場合だが幼稚園、保育園の草取りに女性の方々が多く出てくれたが、ここ二、三年女性会員が少なくなったこともあり、参加してくれる会員が少なくなった。仕事に行った時に最近草取りをシルバーに頼むが来てくれないと言っていた。

小野 会員が高齢化して受けてくれる会員がいなくなった。退職して直ぐの方々が仕事をしようと思ふ。

石川 立川の男の会員は機械を持って来てくれる。余目に行ってみたらボランティアに出てくれる人が少なかった。

司会 年々少なくなっている。

石川 ボランティアなので強制するわけにもいかない。互助会の日帰り研修会とかの行事で楽しませることも必要である。シルバーに入っても何も楽しみ

が無くて会費をとられるだけだと思われても大変である。立川だとカラオケ愛好会があり歳のいった人も女の方方も入っていたが、その方々も年がいったので退会してしまった。そういうグループがあればと思ふ。

小野 ボランティアをした後に、たとえば芋煮会等を互助会ですれば良いかも知れない。それは互助会で検討していきたい。

司会 ボランティア活動後にゴミ袋などをいただいているが、活動後に話し合い等をするのも良いかも知れない。

小野 午前中でボランティア活動を終えて、それから楽しい行事をする。それも一つの研修だと思ふ。

司会 今日は忌憚のない話をさせていただき、普通の会話できて良かったと思ふいます。お忙しい中お集まりいただき本当にありがとうございました。



※広報委員会より
座談会においては、掲載した他にも多くの意見が出されましたが紙面の関係上割愛させていただきます。ご了承ください。

会員の声



カラオケ愛好会

伊藤清作

カラオケの成り立ちは、平成元年十月頃、当時の町長の肝煎で立川町高齢者事業団を設立し、老後の生き甲斐作りの一環として作られました。

当時はカラオケブームもあり、大変な人気だったそうです。

現在の会員は十名で、月二回の練習日を設け自分の持ち歌を、楽しく唄っております。

「カラオケを楽しむ会」このネームは発足時から使用しており、色褪せる事もなく、とても良いものと思っております。



地域との絆

遠田ミヒコ

何が起きても不思議でない世の中

健康でいられる幸せ、色々な仕事の手助けを待っている方、更に手助けを喜んで会員に感謝している人が、いっぱい居る事に気付かされました。

色々な仕事に携わって高齢者の

暮らしに公共施設への応援等で色々な面で生活を支えている会員の皆さん、このような時代、これからの時代、共に住民と地域に貢献し、人と人との繋がりを大切にしていきたいものです。



シルバー人材センター
に入会して

工藤 正一

定年の無い自営業で、工藤石材店を営んでいます。

ご用命が薄く、令和二年度から、庄内町の広報配布がシルバー人材センターに委託されると聞き入会しました。西興野地区三十九戸、新広町地区五十戸を担当しています。

晴れの日にはニコニコ、雨の日、雪の日は辛い。月に二回、一時間三十分程度、良い運動かと理解しています。自分から、体を動かす事は、ほとんどないから。

令和元年に、刈払機を購入、草刈り作業も受ける事に、一番若手ですが全身 汗

先輩の刈払機は、性能が良い私も新しい刈払機が欲しい。



大先輩に

誘われて

鈴木 龍一

昨秋に入会させて頂きました。

五年前に前職を退職した際に、入会するつもりでしたが、私が勤めていた職種では、シルバー人材センターでの作業に役立つ技術は無いとの思いで入会しませんでした。

昨年の秋、地元の大先輩に誘われて入会を決意しました。

雪囲い、雪質調査、看板設置など経験させていただきそれぞれに長年

培われた技術があり、その技術を教わるのを楽しみながら作業する事ができました。

今後、様々な作業でご迷惑をお掛けすることもあろうかと思いますが、よろしくご指導の程お願いいたします。



退職の挨拶

太田 邦子



10 数年間に渡りシルバー人材センターの理事、会員の皆様、職員の皆様には一方ならぬお世話になりました感謝の気持ちでいっぱいです。

3月31日の退職の日に職員の皆様の暖かい心に触れ、様々の思いが走馬灯の様に思い浮かび感無量でした。

最後になりますが、庄内町シルバー人材センターがコロナ禍を乗り越え益々の発展と皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

本当にありがとうございました。

お疲れ様でした

令和3年3月31日に退職された職員

主任 太田 邦子

主任 綱淵 聡子



感謝 感謝

互助会 会長

小野 妙子

会員の皆様、お元気ですか。昨年はコロナ禍の中でたった一つの行事である湯治会を役員・会員の皆様の協力のおかげで行う事が出来ました。当時会員の方からもコロナなのに止めた方がよいのじゃないか、との指摘やご意見も御座いました。私



自身も心配で心配で重責を背負わされたなど、ちょっとだけ後悔しましたが、皆さんに『やろうやろう』と励まされ一歩踏み出しました。皆さん一人ひとりがマスク手洗い等自己管理に徹しての参加で当日元気な姿を見る事が出来ホッとしました。夜は宴もたけなわ、友好やコミュニケーションを深め楽しい思い出をつくる事が出来た事に感謝感謝です。令和三年度も始まりました。コロナの事は考えずにはいられません。今年出来なかった数々の行事、一日研修・GGなど、又、こんな事をして欲しい、やって欲しい等の要望がありましたら遠慮なく申し出て下されば有難いです。

今年度もご自身のお身体をいといながら、皆様方のご協力とお力をお貸し願いたく、お礼と感謝を申し上げます。



両手に花でカラオケ熱唱

湯治会に参加して



佐藤 富一 (余目新田)

運営委員の方に誘われてシルバー会員になり二年半になりました。

会員の顔も分かる様になり、今度の瀬見温泉への湯治会にも参加させて頂きました。マイクロバスで事務所前を出発し瀬見

コロナに負けない湯治会



太田 幸子 (清川)

秋の終わりの山々を眺めながら一路瀬見温泉

「観松館」へ。夕方よりの温泉に入り、夜は飲んで歌って交流し楽しい一夜でした。令和二年「コロナウイルス」で集う事も出来なくままならない中、湯治会を企画され実行されました事に感謝申し上げます。会費も安くお土産まで頂き幸せいっぱいでした。これからも健康でいる限り色々な行事に参加し人生を楽しく生きて行こうと思っ

ています。会員の方々も参加して楽しみましょう。



温泉「観松館」へ一泊二日の旅行でした。大浴場でゆっくりくつろぎ、大宴会・カラオケ・抽選会と楽しく過ごさせて頂き、料金もGOTOトラベルで割安になり、スタッフの皆さん本当にご苦労様でした。有り難う御座いました。

疲れを癒した湯治会



成澤 しん (西袋)

昨年十一月二十一日から一泊で瀬見温泉の湯治会に参加させて頂きお世話になりました。日頃の疲れを温泉で癒して、宴会は美味しい料理で大満足でした。カラオケやお楽しみ抽選会などで大盛り上がり、会員の方々とも交流の輪が広がり、和気あいあいと楽しいひと時を過ごしました。企画して下さいました役員の皆様大変お疲れ様でした。次回も楽しみに仕事に頑張っていきたいと思っておりますので、これからも宜しくお願い致します。



安全就業だより

委員長 石川 昭一

二月までの豪雪も終わり、やっと春らしいきこつになった今日、皆様も何かと忙しい日々をお過ごしのことと思われます。

春とは待望の季節でお仕事も、一気に来ます、雪囲いの片付け、垣根の補充や整理等、他に樹木の剪定や柿畑に元肥散布等多種の作業に追われます。この様な時期こそ安全就業を重視しなければならぬ、事故を起こさず怪我せず、快適作業、安全就業職場を目指しての作業を望みたいものです。

(令和3年3月寄稿)

安全就業優良で表彰

令和二年度安全優良シルバー人材センターとして山形県連合会より令和二年十月十六日表彰されました。

山形県シルバー人材センター連合会会長より表彰状の授与



表彰状を受取る石川 理事長



就業機会開拓だより

業務係長 秋庭 幸久

日頃は安全就業活動にご協力頂き感謝の念に堪えません。

今年度は無災害で過ごせる様に日頃の体調管理、作業道具の手入れ等日々の過ごし方にこそ安全意識を持って行動して頂きたいと思ひます。

振り返れば1年前右も左も分からずに現在の職務に就き、これまでの間皆様からの温かくも厳しいご指導ご苦言を頂き今に至っております。

これからも、会員各位お客様満足は安全の上に成り立つと肝に銘じて安全就業活動に尽力いたしますので、皆様からの協力お願いします。



八幡公園 通路の除雪作業

講習会の案内

本年度は県連合会の補助金を活用した技能技能講習会を計画して居りますので案内致します。

★庭木の剪定・刈払い機で草刈

- 一 開催予定時期 八月上旬
- 二 参加人数 十名

独自事業

★注連縄つくりと門松つくり

- 1 開催予定時期 十一月中旬
- 2 参加人数 十名

初心者の方も歓迎します。

参加ご希望の方は事務所業務係長 秋庭幸久まで

申し込んで下さい。



新入職員の紹介

業務係主事 森 美弥

お仕事を依頼される方、会員の皆様の要望を伺い責任をもって仕事をさせていただきます。

また会員の皆様の声に耳を傾けて少しでも働きやすい環境作りに努め、楽しくやりの甲斐をもって働いて頂けるように、サポートさせて頂きたいと思ひます。

業務係主事 近藤 由里

今年度からお世話になる事になりました。会員の皆様方と一緒に、少しでも多くの人とのご縁を紡いでいければと考えております。

若輩者ではございますが、支えとなるよう頑張りますので、ご指導含め、これから何卒宜しくお願い致します。

レクリエーション大会(グラウンドゴルフ)の開催について

1. 日 時 令和3年7月16日(金)

午後1時00分 受付開始

午後1時30分 競技開始

2. 場 所 前田野目農村公園グラウンドゴルフ場「ひだまり」

3. 参加料 300円

4. 表彰 ・第1位〜5位まで ・参加賞あり

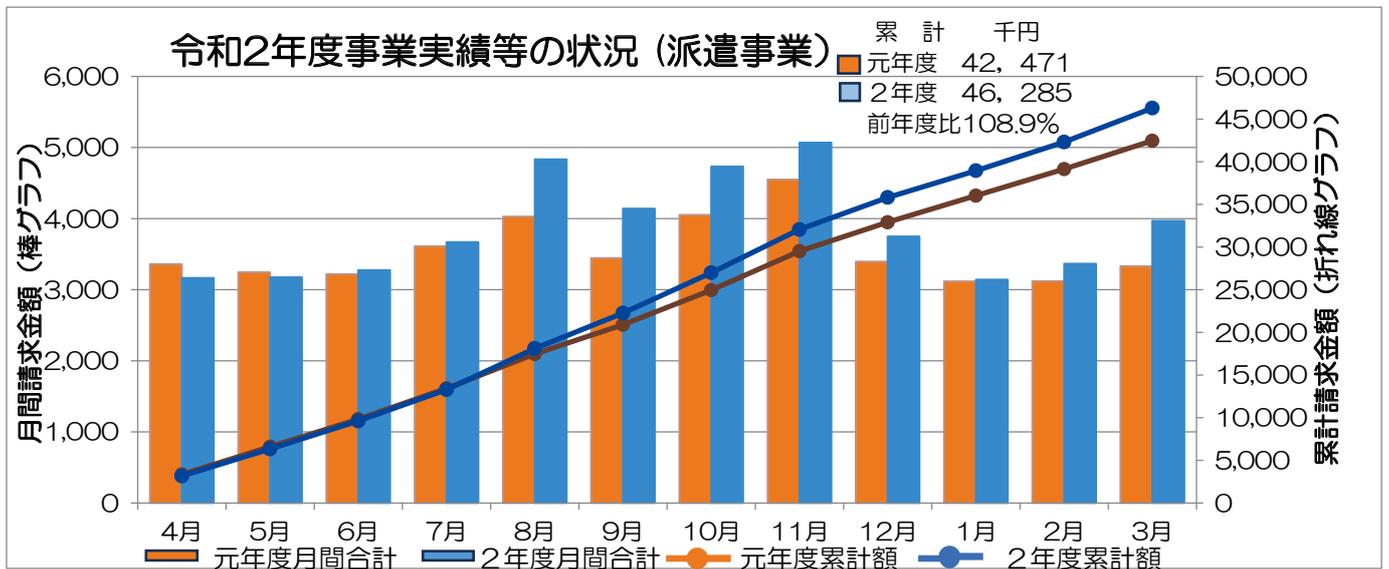
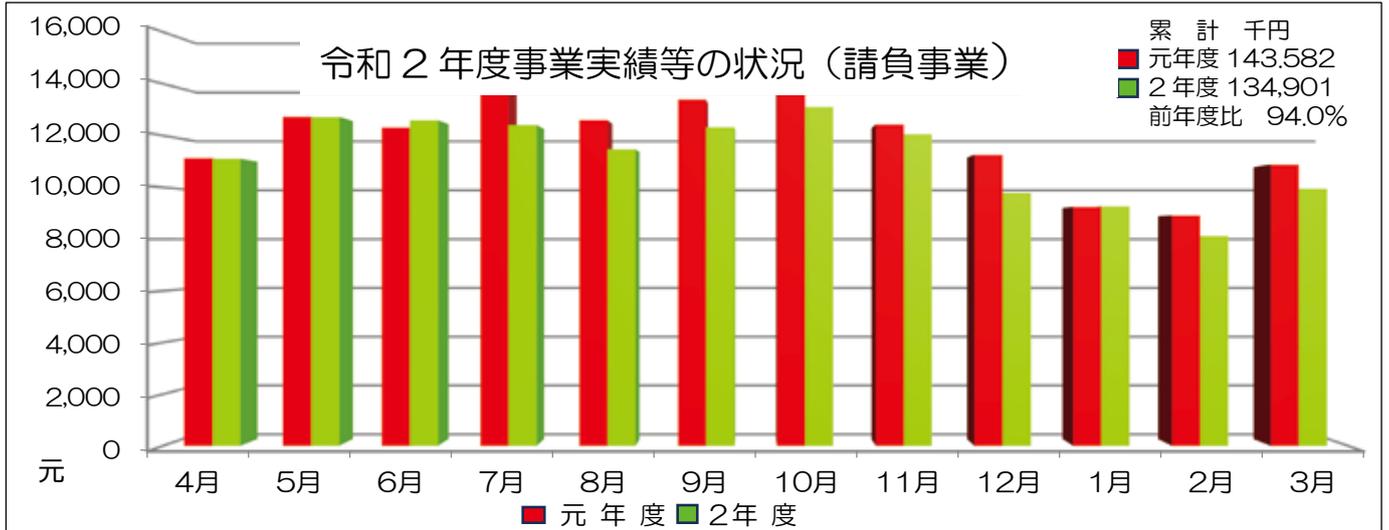
※ 参加者名簿の準備の都合上、会費を添えて7月12日(月)まで本所・又は支所へお申ください。

令和2年度の実績

令和2年度は前年度より感染拡大した新型コロナの影響で請負事業契約金額は令和元年比94%の、134,901千円でありました。派遣事業は、シルバー人材センターのガイドラインに沿って、従来の請負作業から派遣事業に移管した事もあり、対令和元年度比109.0%の46,285千円、派遣事業と請負事業の合計金額は181,186千円対令和元年度比97.4%で4,867千円の減となりました。

新型コロナ禍の影響で世の中の業績が低迷する中、令和2年度本町シルバー人材センターの経営状況では、当期経営増減額は、1,290千円、正味財産期末残高では、6,000千円とそれぞれ黒字決算となりました。

事業実績については、会員数で対前年度比23名の減となり、契約金額では、派遣事業が増加し、請負・委任については新たに町広報紙等の配布事業を実施したものの、コロナ禍の影響、公共事業の減少等により減額となりました。



「山形の風景」写真募集

令和3年版のカレンダーは当シルバー人材センターの瀬川さんの写真が昨年度につづき採用されました。

令和4年版カレンダーに使用する写真を募集します。

☆応募締切り 2021年9月15日(水)

☆応募書類は事務所に問い合わせ下さい。

主催：(公社)山形県シルバー人材センター連合会

共催：各地区シルバー人材センター



令和3年版 瀬川 昭さんの写真「日の出」

庄内町シルバー人材センターからのご案内



シルバーではこんな仕事をしています。御用の方はお気軽に下記にお電話ください。

会員を募集していますご紹介下さい

あなたの豊富な経験・知識・技能をシルバー人材センターで生かしてみませんか！

☆庄内町にお住いの原則60歳以上の方で、健康で働く意欲があり、シルバー人材センターの趣旨に賛同していただける方であれば、どなたでも入会できます。

入会申込書はシルバー人材センターの事務所にありますから記入して提出して下さい

☆シルバーには会員の親睦を深めるため、互助会があり、1日研修旅行、お楽しみ湯治会、グラウンドゴルフ大会、カラオケ、凧の会等の趣味会があり皆さん楽しんでおります。

☆会費 入会費（初年度のみ） 1,000円 年会費 1,500円 互助会費 1,000円

☆会員の方で体力の衰えや家庭の事情で、一般会員の様に仕事は出来ないが、会に所属して互助会の活動に参加したい方の為に、ゴールド会員制度がありますので、退会しないでシルバーの会員として残して下さい。

☆ゴールド会員の会費 年会費 500円 互助会費 500円

☆会員一人が一人の会員を入会、勧誘活動を実施しております。お知り合いに入会希望者が居りましたら是非ご紹介下さい。

入会のお問い合わせ

本所 庄内町余目字大塚 1-2 ☎ 42-3122

仕事のお申し込みは 本所・支所まで

支所 庄内町立川字大釜 23-1 ☎ 56-3003（8月31日まで）

会員数の推移

単位：人

前年度末会員数			令和元年度入会数			令和元年度退会数			令和元年度末会員数		
男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
196	138	334	23	16	39	10	10	20	209	144	353

前年度末会員数			令和2年度入会数			令和2年度退会数			令和2年度末会員数		
男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
209	144	353	21	5	26	30	19	49	200	130	330

職場の雇用延長により会員数が減少傾向、新入会者数が減少傾向、より少なくなった。



編集後記

今回は初めての試みとして理事長、副理事長、互助会長と座談会を開催しその内容を掲載しました。前回出来なかった、会員の声、おたのしみ湯治会の報告を、皆様のご協力を頂き掲載することが出来ました。感謝申しあげます。

事務局	同	同	広報委員	副広報委員長	広報委員長
太田 昭	田澤 雄次	齋藤 君夫	足達 健一	齋藤 はる	太田 睦夫

事務所からのお願い

会員の皆様、就労ご苦労様です。

★作業日報の提出

就業報告書（作業日報）の提出は、作業が終了したら、早急に事務所に提出ください。（事務所入口のポストでも結構です）。作業先のお宅や会社の担当者からの確認印またはサインを必ず貰ってください。

★マスクの着用

住民は新型コロナウイルスの感染に敏感になっています。

町の広報・コミュニティー新聞等の配布の際は必ず、マスクの着用して下さい。

業務主任 工藤 亜希